

高岡地区広域圏事務組合議会

会 議 録

平成29年2月定例会

高岡地区広域圏事務組合議会

平成29年2月高岡地区広域圏事務組合議会定例会会議録

○開会及び閉会の年月日

自 平成29年2月21日
至 平成29年2月21日

○開議及び閉会の日時

自 平成29年2月21日 午後3時55分
至 平成29年2月21日 午後4時15分

○正副議長

議長 山 沼 茂 敏
副議長 積 良 岳

○議員定数

14名

○出席議員

14名

1番	坂 林 永 喜	2番	越 田 喜一郎
3番	藤 本 雅 明	4番	野 上 達 夫
5番	吉 田 健太郎	6番	濱 井 達
7番	福 島 正 力	8番	福 井 直 樹
9番	金 森 一 郎	10番	正 保 哲 也
11番	沼 田 信 良	12番	狩 野 安 郎
13番	積 良 岳	14番	山 沼 茂 敏

○説明のため出席した者

理事長 高 橋 正 樹
副理事長 本 川 祐治郎
理 事 桜 井 森 夫

○職務のため出席した事務局職員

事務局長 朴 木 剛
総務課長 藤 田 辰 昭
高岡広域エコ・クリーンセンター所長 田 中 稔
高岡広域エコ・クリーンセンター副所長 大 野 裕 隆
副主幹 島 崎 峰

○議事日程

- 第1 議席の指定
- 第2 会議録署名議員の指名
- 第3 会期の決定

第4 議案第1号から議案第5号まで

(提案理由の説明・質疑・討論・採決)

議案第1号 平成29年度高岡地区広域圏事務組合一般会計予算

議案第2号 平成29年度高岡地区広域圏事務組合分担金について

議案第3号 平成29年度高岡地区広域圏事務組合地域振興事業会計予算

議案第4号 平成28年度高岡地区広域圏事務組合一般会計補正予算(第2号)

議案第5号 平成28年度高岡地区広域圏事務組合分担金の補正について(第2号)

第5 閉会中の継続審査の件

○本日の会議に付した事件

日程第1 議席の指定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 会期の決定

日程第4 議案第1号から議案第5号まで

日程第5 閉会中の継続審査の件

開会 午後3時55分

開 会

○議長(山沼 茂敏君) ただいまより、平成29年2月高岡地区広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

開 議

○議長(山沼 茂敏君) これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布いたしました議事日程のとおりでございます。

議 席 の 指 定

○議長(山沼 茂敏君) 先ず、日程第1「議席の指定」を行います。

今回新たに当選されました高岡市選出の坂林 永喜君、吉田 健太郎君、福井 直樹君、金森 一郎君、狩野 安郎君の議席は、会議規則第3条第2項の規定により、議長において、お手元に配付してあります議席表のとおり指定をいたします。

組 合 議 会 議 員 議 席 表

議席番号	氏 名	市	備 考
1 番	坂 林 永 喜	高岡市	新
2 番	越 田 喜一郎	氷見市	
3 番	藤 本 雅 明	小矢部市	
4 番	野 上 達 夫	高岡市	
5 番	吉 田 健太郎	高岡市	新
6 番	濱 井 達	氷見市	
7 番	福 島 正 力	小矢部市	
8 番	福 井 直 樹	高岡市	新
9 番	金 森 一 郎	高岡市	新
1 0 番	正 保 哲 也	氷見市	
1 1 番	沼 田 信 良	小矢部市	
1 2 番	狩 野 安 郎	高岡市	新
1 3 番	積 良 岳	氷見市	
1 4 番	山 沼 茂 敏	高岡市	

会議録署名議員の指名

○議長(山沼 茂敏君) 次に、日程第 2「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 8 1 条の規定により、議長において

1 番 坂林 永喜君と 2 番 越田 喜一郎君の両君を指名いたします。

会 期 の 決 定

○議長(山沼 茂敏君) 次に、日程第3「会期の決定」を議題といたします。
今期定例会の会期は、本日1日間といたしたいと思います。
これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(山沼 茂敏君) ご異議なしと認めます。
よって、会期は、本日1日間と決定いたしました。

議 案 の 上 程

○議長(山沼 茂敏君) 次に、日程第4 議案第1号から議案第5号までを議題といたします。

提 案 理 由 の 説 明

○議長(山沼 茂敏君) 理事長 高橋 正樹 君から提案理由の説明を求めます。

〔理事長(高橋 正樹 君)登壇 提案理由説明〕

○理事長(高橋 正樹君) 平成29年2月高岡地区広域圏事務組合議会定例会の開催にあたり、ただいま上程されました各議案について、その提案理由を申し上げます。

まず、先の12月に高岡市議会での組合議会議員選挙において当選されました、狩野安郎議員、金森一郎議員、福井直樹議員、吉田健太郎議員、坂林永喜議員の5名の議員におかれましては、誠におめでとうございます。今後とも広域行政の推進にお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、この1月に、南砺市利賀村のスキー場跡地での大規模な斜面崩壊が発生いたしました。今なお避難生活を続けておられる住民の皆様には、そのご心労に対し、心からお見舞いを申し上げます。また、一日も早い復旧を願っております。

一方、昨年12月に、「高岡御車山祭の御車山行事」を含む、国指定重要無形民俗文化財「山・鉾・屋台行事」33件が、ユネスコ無形文化遺産に登録されたことは、日本の伝統文化である祭礼行事が広く世界からその価値を評価されたものであり、この地域にとって、誠に喜ばしいこととなりました。

改めてこの高岡広域圏全体を考えますと、御車山以外にも、高岡市伏木のけんか山、氷見市の祇園祭り、小矢部市の石動曳山祭、津沢夜高あんどん祭りなどの「曳山・行燈行事」があります。さらに県西部では、同じくユネスコ無形文化遺産登録となった城端神明宮祭の曳山行事をはじめ、射水市、砺波市、南砺市福野など、いずれも地域によって支えられ、受け継がれている、歴史ある同様の祭礼行事があり、世界に誇るべき「曳山・行燈文化圏」を構成しております。

昨年 10 月にとやま呉西圏域連携中枢都市圏として策定した都市圏ビジョンでは、戦略的な広域観光の推進、観光資源の連携を進めていくこととしております。このたびのユネスコ無形文化遺産の登録を、その登録の遺産に限らず、広く一層の観光資源の連携を進める機会としてまいりたいと考えております。

なお、とやま呉西圏域連携中枢都市圏の推進としては、2 月 1 日に、連携中枢都市圏形成記念セミナーを開催しております。県西部六市の各市長によるパネルディスカッションでの議論を通じ、県西部全体の将来像をより描き出すことができたと考えており、今後も地方創生に向けて、連携を進めてまいります。

このほか、広域的な連携による取り組みとして、新高岡駅へのかがやきの停車実現への取り組みがございます。春の臨時ダイヤでは、新高岡駅に停車する臨時便のかがやきの運行が継続されました。関係 J R 各社はもとより、この間にご理解とご支援をいただきました県西部六市及び関係住民の皆様には、改めて感謝申し上げます。

今後は、北陸新幹線の大阪延伸に向け、関西圏へのアクセスとしても、新高岡駅へのかがやき停車の実現が、より一層の重要性を増してまいります。引き続き新高岡駅の利用促進に連携して取り組んでいく考えでありますので、どうかご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、高岡地区広域圏事務組合といたしましては、平成 26 年 10 月に稼働した高岡広域エコ・クリーンセンターが、今年度末をもって 2 年半を迎えることとなりました。

ごみの処理量全体としては若干予想を上回っていますが、これは、経済情勢を反映した事業系ごみ量の増加が影響しているもので、施設は、安定した運用ができております。

なお、契約によって、3 年間はプラントメーカーによる施設の保証がされておりますが、平成 29 年度中に 4 年目に入ることから、この保証期間経過後における設備の点検補修ということが、課題となってまいります。

平成 29 年度の予算については、この点を充分考慮し、編成にあたらせていただきました。

それでは、ただいま上程されました各議案に関し、その概要を申し上げます。

まず、議案第 1 号 平成 29 年度一般会計予算について申し上げます。

歳入歳出予算として 11 億 7,192 万 5 千円、平成 28 年度と比較して 1 億 9,015 万 7 千円増となっております。

歳出予算について申し上げます。

議会費及び総務費では、いずれも組合の運営に係る基本的な経費を計上いたしております。

衛生費は8億9,417万9千円を計上しております。まず、公害対策費では、圏域内の公害試料の分析に要する経費を計上しているものです。

清掃費では、施設の運転管理費、立地地域の振興事業費などを計上しており、平成28年度比1億3,963万5千円の増となっております。特にこのたびの予算では、保証期間経過後に必要となるプラント設備の点検費等について精査の上、必要な経費を計上いたしました。

公債費については、高岡広域エコ・クリーンセンターの建設に際して借り入れた組合債の元利償還金となっております。

歳入に関して申し上げます。

組合の自主財源としては、使用料及び手数料で2億4,000万4千円、財産収入で2億114万2千円を計上しております。燃やせるごみ共通指定袋によるごみ処理手数料の歳入見込みや、余剰電力の売却に関して、発電見込量や電力価格の動向等を踏まえて、積算計上いたしました。

関係市からの分担金については、7億3,066万5千円を計上しております。

議案第2号では、この分担金に関し、その総額と関係市それぞれの分担額を定めるものとしております。各関係市の分担金につきましては、

高岡市 5億1,673万2千円

氷見市 1億3,295万円

小矢部市 8,098万3千円

とするものです。なお、これについては人口やごみ量等に基づいて按分しております。

議案第3号 地域振興事業会計予算については、歳入歳出予算を420万6千円とするものです。事業としては、広域婚活支援に関して引き続き構成市と連携をしながら取り組むほか、広域観光の推進、ふるさと名人活用等を進めてまいります。

なお、歳入に関しましては、ふるさと市町村圏基金の運用による財産収入の見通しは厳しく、繰越金及び少子化対策に関する補助金を見込んでいるものです。

議案第4号 平成28年度一般会計補正予算第2号につきましては、事業執行見通し等に対応して、歳入歳出予算で1億2,483万1千円を減額補正するものです。

このほか、繰越明許費は、施設の立地地域の振興事業に関して、その一部を平成29年度に繰り越すもの、また、債務負担行為は、燃やせるごみ共通指定袋に関し、4月以降の円滑な供給のために設定するものです。

議案第5号は、議案第4号に関連して分担金の減額補正の内容を定めるものです。

以上、上程されました各議案についての提案理由を申し上げました。

議員各位におかれましては、なにとぞ慎重ご審議の上、ご賛同を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（山沼 茂敏君） 理事長 高橋 正樹 君の提案理由の説明が終わりました。

質 疑

○議長（山沼 茂敏君） これより、質疑に入ります。

○議長（山沼 茂敏君） 通告がございませんので、これで質疑を終結いたします。

討 論

○議長（山沼 茂敏君） 次に、討論に入ります。

○議長（山沼 茂敏君） 通告がございませんので、これで討論を終結いたします。

採 決

○議長（山沼 茂敏君） これより、採決を行います。

議案第1号 平成29年度高岡地区広域圏事務組合一般会計予算

議案第2号 平成29年度高岡地区広域圏事務組合分担金について

議案第3号 平成29年度高岡地区広域圏事務組合地域振興事業会計予算

議案第4号 平成28年度高岡地区広域圏事務組合一般会計補正予算（第2号）

議案第5号 平成28年度高岡地区広域圏事務組合分担金の補正について（第2号）

以上5件を一括して採決いたします。

○議長（山沼 茂敏君） 本案は、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（山沼 茂敏君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号から議案第5号までは、いずれも原案のとおり可決されました。

閉会中の継続審査の件

○議長（山沼 茂敏君） 次に、日程第5 閉会中の継続審査の件を議題といたします。
議会運営委員長から、所管事項の調査について、お手元に配付いたしました継続調査事件のとおり、閉会中の継続審査の申し出があります。

○議長（山沼 茂敏君） お諮りいたします。

本件は、議会運営委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）」

○議長（山沼 茂敏君） ご異議なしと認めます。

よって、議会運営委員長から申し出のとおり、所管事項の調査につきましては、閉会中の継続審査とすることに決定いたしました。

閉会中継続調査事件

高岡地区広域圏事務組合
議会運営委員会

- 1 定例会の日程その他の議会の運営に関する事項について
- 2 会議規則、委員会に関する条例等に関する事項について
- 3 議長の諮問に関する事項について

閉 会

○議長（山沼 茂敏君） 以上で、本日の日程は、全部終了いたしました。

これをもちまして、今期定例会を閉会いたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）」

○議長（山沼 茂敏君） ご異議なしと認めます。

○議長（山沼 茂敏君） よって、平成29年2月高岡地区広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。

閉会 午後4時15分